

# 平成23年度「日本海地域の自然と環境」共通講義日程

## ◆ 前 期

(日 程)	(担当者)	(講義テーマ)
4 / 7	センター長	導入+講義説明
4 / 14	永井 二郎	地球温暖化のメカニズムと解決策
4 / 21	石川 浩一郎	木造建築物の修復と環境創造
4 / 28	磯 雅人	建物の地震被害と設計基準の変遷
5 / 12	野嶋 慎二	景観とまちづくり
5 / 19	山本 博文	能登半島地震と北陸地域の活断層
5 / 26	川上 洋司	環境負荷の小さい交通まちづくり
6 / 9	吉田 伸治	福井地方の都市気候の現状と対策
6 / 16	梅村 朋弘	ライフスタイル・生活環境と健康 I
6 / 23	梅村 朋弘	ライフスタイル・生活環境と健康 II
6 / 30	井上 博行	平成 18 年豪雪の被害状況
7 / 7	長谷川 美香	健康に影響する生活環境
7 / 14	徳永 雄次	環境と物質
7 / 21	菊地 吉信	地域と住まい
7 / 28	門井 直哉	古代の越前・若狭
8 / 4	センター長	テ ス ト

## ◆講義室等について

講義時間	木曜日 第1限目 (8:45~10:15)
講義室	132L 教室 (工学部1号館3階東側)
収容人員	160名【定員150名】
備 品	オーディオラック鍵 (教務課・工学部支援室にて鍵の貸し出し)
備 考	<p>○パワーポイント用のプロジェクター、スクリーンは設置されています。パソコンはお持ち下さい。</p> <p>○講義室には出席管理システムが設備されていますので、学生が学生証をシステムに読ませることにより出席が登録されます。カードを忘れたと申し出た学生がいた場合は、受講登録者名簿にその旨を書き込んでおいてください。小テストなどされた場合も同様に、受講登録者名簿に記入してください。</p> <p>○工学部 J a b e e 審査関係で、講義に使用した配付資料の提出が求められています。全ての資料の写し (プリントとして配付した物) を1部受講者名簿の入った封筒に入れて置いてください。</p> <p>○都合で担当順を変更される場合は、相手の方の了承の上、事務担当者あるいはセンター長へお知らせ下さい。</p>

## 平成23年度「日本海地域の自然と環境」共通講義日程

### ◆ 後 期

(日 程)	(担当者)	(講義テーマ)
10 / 6	センター長	導入+講義説明
10 / 13	月原 敏博	日本の山川と森
10 / 20	浅原 雅浩	ケイ素でつながる自然と材料
10 / 27	中田 隆二	環境化学からみた水の役割
11 / 10	大山 利夫	化学物質と生物
11 / 17	小嶋 啓介	福井地震の被害と地盤条件との関係
11 / 24	高嶋 猛	自然環境と住宅
12 / 1	膽吹 覚	日本海地域の失われた景観
12 / 8	米沢 晋	自然から得るエネルギーの効率的な利用
12 / 15	伊藤 隆基	環境と材料強度
12 / 22	川本 義海	雪国の地域づくり・まちづくり
1 / 12	小林 泰三	地盤にかかわる災害と環境問題
1 / 19	保科 英人	里地と少子化
1 / 26	藤本 明宏	冬期道路の問題
2 / 2	手塚 広一郎	環境の経済的評価とその役割
2 / 9	センター長	テスト

### ◆講義室等について

講義時間	木曜日 第1限目 (8:45~10:15)
講義室	共用講義棟 K110 (共通講義棟1階)
収容人員	180名【定員150名】
備 品	オーディオラック鍵 (常時鍵は開いています)
備 考	<p>○パワーポイント用のプロジェクター、スクリーンは設置されています。パソコンはお持ち下さい。</p> <p>○講義室には出席管理システムが設備されていますので、学生が学生証をシステムに読ませることにより出席が登録されます。カードを忘れたと申し出た学生がいた場合は、受講登録者名簿にその旨を書き込んでおいてください。小テストなどされた場合も同様に、受講登録者名簿に記入してください。</p> <p>○工学部 J a b e e 審査関係で、講義に使用した配付資料の提出が求められています。全ての資料の写し (プリントとして配付した物) を1部受講者名簿の入った封筒に入れて置いてください。</p> <p>○都合で担当順を変更される場合は、相手の方の了承の上、事務担当者あるいはセンター長へお知らせ下さい。</p>